

2019年 病院・地域精神医学

総目次

第62巻 (通巻210~212号)

2019年度 第2回 理事会 議事録 63

編集後記 笠まゆ彦 66

〔巻頭〕 精神保健福祉法体制からの転換に向けた意見書  
〔巻頭言〕 ころある道を歩く。 東谷 幸政 69

〔巻頭言〕 青天の霹靂・棚から落石 岡崎 茂 1

第61回総会 (東京船堀大会) 特集<3>

第61回総会 (東京船堀大会) 特集<2>

●シンポジウムⅠ I-A1: 震災・原発事故後7年 福島県双地区でつくってきた精神保健医療福祉

- 1. 3.11 大震災と精神的苦痛 蟻塚亮二 6
- 2. 「故郷に戻りたい」福島県精神科病院地域移行マッチング事業を通して 須藤康宏 7
- 3. 被災地における孤立化しやすい男性への支援～アルコール依存症の地域生活支援を目指して～米倉一磨 8
- シンポジウムⅠ I-A1 質疑討論 11

●シンポジウムⅢ I-B2: 山谷・寿町ドヤ街の地域医療

- 1. 横浜のドヤ街・寿地区における精神科医療 越智祥太 15
- 2. ホームレス問題・山谷地域の変容と地域医療—山友会クリニックの実践から 後藤広史 20

●シンポジウムⅤ II-A1: 今こそ隔離・身体拘束を考える

- 1. 拘束は看護ではない—必要悪という二律背反を超えて— 阿保順子 23
- 2. 「自由」と「安全」—精神医療における身体拘束のジレンマ— 岡崎伸郎 26
- 3. 隔離・拘束を行う看護師のジレンマ 木下孝一 34
- 4. 精神病院における隔離・身体拘束の法的検討 佐々木信夫 36
- 5. 障害法学の現在と精神障害のある人の身体拘束 植木 淳 40
- シンポジウムⅤ II-A1 質疑討論 44

●一般演題5 I-C5: メンタルヘルス

- 学習室開設への取り組み—子ども達の学習支援を考える— 清野聡子 栗田篤志 高橋正明 佐藤利奈 47

●一般演題8 II-D1: 法と人権②

- 1. イタリアボローニャで考えるパザーリア法40周年—イタリア精神保健の現在と日本のこれから— 塚本さやか 松本直之 50
- 2. 医療保護入院の立法事実の検討—アジアの精神障害者の取り組みから 伊東香純 52
- 3. 精神科病院情報公開運動と630統計の激変 星丘匡史 54
- 4. つながりの構造—東京都精神保健福祉民間団体協議会の成り立ちを手がかりに— 東貴宏 55

【書評】

- 不登校論の研究—本人・家族原因説と専門家の社会的責任 高島克子 59
- 精神障害のある人の就労定着支援—当事者の希望からうまれた技法— 西隈亜紀 60

【学会だより】

2019年度 第1回 理事会 議事録 62

●大会長講演: 自由・民主主義・精神医療  
自由・民主主義・精神医療 長谷川利夫 73

●シンポジウムⅡ I-B1: ハウジングファースト

- 1. ハウジングファーストとはなにか 熊倉陽介 81
- 2. ハウジングファースト東京プロジェクト 活動紹介—ホームレス状態の人々の精神と生活向上プロジェクト— 武石晶子 82
- 3. 成人の知的障害のある人たちはどこでどう暮らしているのか—自立生活運動とハウジングファーストの接点— 渡邊 琢 86
- 4. 国連障害者の権利条約から見た基本的人権としての「住まい」—一般的な意見が示す、わたしたちが具体化するべき「権利」はなにか— 曾田夏記 90
- シンポジウムⅡ I-B1 質疑討論 92

●シンポジウムⅣ I-B3: 矛盾だらけの「医療保護入院」をどうする?

- 1. 医療保護入院はなぜ増えたのか—精神医療政策の視点— 有我讓慶 98
- 2. 医療保護入院における医療費請求に民法上、国際法上の根拠はあるのか 桐原尚之 102
- 3. 憲法・刑事法・行政法から見た医療保護入院のおかしさ 原 昌平 104
- 4. 本人や家族が負担や困難を抱え込まないために—医療保護入院の「背景」を考える— 西川健一 107
- 5. 矛盾だらけの「医療保護入院」をどうする? 指定討論 実際に「医療保護入院」を実践している医師として 中島 直 108
- シンポジウムⅣ I-B3 質疑討論 110

●一般演題1 I-C1: 地域支援①

- 1. 京都府立洛南病院の若年性認知症デイケアの取り組みと当事者を中心とした地域への広がり 山内陽子 113
- 2. 精神科デイケアでクライシス・プランを用いた関わりの経験—家族の負担度の視点から— 水野健 小砂哲太郎 奥原孝幸 115
- 3. 地域移行支援を活用した退院支援について考える—いわくら病院で取り組みを通して見えてきたもの— 須堯麗子 116
- 4. 身体合併症のある高齢精神障がい者への支援事例に関する一考察—地域移行・地域定着に必要な条件と総合病院精神科に於ける精神保健福祉士の役割— 清水洋延 栖原千智 緒形将一 小谷潮美 118
- 5. 地域の空間移動に伴う長期入院患者の意識変化—東京都における地域移行支援を事例に— 三浦尚子 120

●一般演題3 I-C3: 法と人権①

- 1. 日精協「アドボケーターガイドライン」の問題点 長谷川唯 原 昌平 121
- 2. 精神科アドボケイトの活動指針案・事業モデル案 原 昌平 長谷川唯 123

3. 我が国の精神科病院の身体拘束縮減に向けた  
海外研究報告からの示唆 加藤博之 長谷川利夫 125
4. 行動制限は医療安全に資するのか 長谷川唯 127

●一般演題4 I-C4：地域活動

1. 精神科訪問看護における身体的アプローチ 永江真吾 130
2. 日々の利用者との関わりから訪問型自立訓練による  
効果を考える 大山直樹 高野友恵 132
3. 精神障害者の福祉的就労からの脱却への取り組み  
—インタビュー調査から見えてきた地域特性を生かした支援—  
木下一雄 133
4. 農業高校と連携した農福連携の意義と可能性  
山口弘幸 増本雅也 本村宏 加藤久雄 139

●一般演題6 I-D2：当事者・当事者活動

1. 当事者が語る精神科病院入院の意味～その1・2～  
三田優子 永井義雄 141
2. ピアサポーターと協働した精神科『社会的入院』患者への退  
院モチベーション・サポート  
～第2報 主に入院患者さんのモチベーション変化について～  
阿部幸弘 中川有 渡辺亜美 143
3. ピアサポートの制度化における歴史的連続性の分断  
桐原尚之 145

●一般演題9 II-D2：地域支援②

1. グループホームに入居した精神障害者の  
尊厳の回復のプロセス 坪倉正史 147
2. グループホームの死亡退去から考える課題の検討  
山口弘美 山口弘幸 149
3. 当事者と家族のための統合失調症に関連した  
セルフスティグマの克服を目指したパイロットスタディ  
小松容子 150
4. くぬぎ荘入所者の一般診療医療機関の受診状況報告  
渡部光夫 153

編集後記 藤本 豊 156

〔巻頭言〕 沖縄総会を担当して。 福治康秀 159

第62回総会（沖縄大会）特集<1>

●大会長講演 II-A1：沖縄の精神医療の歴史から日本の精神  
医療の未来を見つめる

沖縄の精神医療の歴史から日本の精神医療の未来を見つめる  
—沖縄における最初の精神科病院の院長に就任し考えること—  
福治康秀 162

●大会企画 シンポジウム I-A1：安心して病むことのできる  
社会は構築されたか

1. 安心して病むことのできる社会を構築するために  
私は医師として何が出来るだろうか 大鶴 卓 169
2. 「『ものいわぬ』生き方も大罪」ということを学んで  
加藤真規子 170
3. 日々病む者の一つの反省として  
—安心して病むことのできる社会は構築されたか?—  
崎原 悠 174
4. 安心して病むことのできる社会は構築されたのか?  
宮里芳哉 175

●大会企画 交流コーナー I-B2：現地に聞こう! どうなのイ  
タリアの精神保健福祉医療の実際

1. イタリア・ボローニャの精神保健 蓑島豪智 178
2. 現地に聞こう! どうなのイタリアの精神保健福祉医療の実際  
松本直之 182
3. 東京ソテリア 2018 都市交流ツアーに参加して  
比嘉むつ子 184
4. イタリアで感じたこと 知念美香 185

【編集委員会インタビュー】 ④ 先達に聞く

帯広から障害者の暮らしを支えるPSWの半世紀の歩み  
—門屋充郎さんに聞く 門屋充郎 187

【企画特集】精神科病院の今、そしてこれから

1. 精神保健医療福祉の動向と精神科病院のポジション  
—強制入院・隔離拘束の増大と精神医療の再編統合が進む中で—  
古屋龍太 210
2. 医師の立場から 澤 温 216
3. 精神疾患の難治化、長期入院化を避けて地域移行を推進する  
ために  
—多職種による「合同面接」に基づく対話的関わりを通して—  
手塚直人 221
4. 精神保健福祉士の立場から 増田千佳子 226
5. 作業療法士の立場から 三善富士雄 230
6. 薬剤師の立場から 佐藤康一 233
7. 公認心理師の立場から 佐藤秀実 238

【会員フォーラム】

第61回江戸川大会&第62回那覇大会 交流コーナー報告文  
精神医療国家賠償請求訴訟の法理論構成を考える —現行精神医  
療法制の瑕疵と長年に亘る国の不作為を問う—

古屋龍太 東谷幸政 斐沢 明  
杉山恵理子 長谷川敬祐 242

【学会だより】

第62回総会（沖縄）総会議事 246  
総会議事 議案書・資料 252  
2019年度 第2回理事会（2019年10月12日） 309